

社会協力 たより



VOL.108
令和6年1月号



南さつま市

こどもまつり

新年のごあいさつ

南さつま市社会福祉協議会 会長 當房 公夫

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

市民の皆様には、日頃から南さつま市社会福祉協議会の運営にご理解、ご協力をいたしておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

昨年は、行動自粛の緩和によつて私達の生活は「コロナ禍以前」に徐々にもどりつつあり、国体や障害者スポーツ大会の本県開催などで、三年ぶりに活気が感じられる一年でした。

また、市民の皆様のご協力で、市社協各種講座や福祉事業が予定通りに実施され、ボランティアや地域での「声掛け・支え合い」等活動によつて、福祉のまちづくりを進めることができました。関係者の皆様に敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

近年、少子高齢化や核家族化等により、様々な問題を抱える「社会的弱者」の方が増えるなか、複雑多様化する社会変貌にともない、「人々の心のつながり」の希薄化が心配されます。市社協としましては、このような社会状況に対処するため、市民の皆様や関係団体とも連携を深め、一緒になつて「みんなが心を通わせ ともに支え合うまちづくり」を目指して、本年も引き続き福祉のまちづくりを進めることにいたしております。

一方、老朽化した坊津老人福祉センターは、整備中の坊津地域交流プラザ（仮称）内に移転することになりました。市社協の在宅福祉事業の見直し等、現況に合つた体制づくりの検討も必要となつておりますので、今後ともご指導、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

市民の皆様にとりまして、この一年がより良き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶いたします。

歳末たすけあい募金実績報告

歳末たすけあい募金にご協力いただきありがとうございました。

・募 金 実 績	1, 464, 247円 (12月7日現在)	
・配 分 実 績	低所得世帯	216, 000円
	(対象世帯30世帯 家族合計48名)	
	児童養護施設10施設	240, 000円
	福祉施設入所児童	106, 000円
・事 務 費		40, 150円
・地域ふれあい事業	自治会14ヶ所	140, 000円
・来年度事業配分 (各種団体助成金等の事業に使用します。)		722, 097円

※ 以後の募金は、次年度配分事業と合わせて実施いたします。 【南さつま市共同募金委員会】

第13回

南さつま市子どもまつり



11月12日(日)、南さつま市こどもまつりが4年ぶりに開催されました。はいはいレース等の各レース、体験コーナーでは子どもたちの笑顔があふれていました。

また、市内の中高生のボランティアの皆さんのが会場を盛り上げてくれました。

健幸・福祉ふれ愛フェスタ



南さつま市長賞



片浦光寿会

作品名『アイフラワーと手作りポーチ』

高齢者作品展示表彰



南さつま市シニアクラブ
連合会会長賞



濱田 昭博
(新川シニアクラブ松葉会)
作品名『黄金の楽園千本イチョウ』

(敬称略)



南さつま市
社会福祉協議会会长賞



山下 美代子

作品名『絵手紙』

社会福祉協議会会长表彰

(敬称略)

11月12日(日)に開催された健幸・福祉ふれ愛フェスタにおいて、永年にわたり社会福祉に寄与された方々の功績をたたえ、社会福祉協議会会长表彰を行いました。今年度は11名の方が受賞されました。おめでとうございました。

○社会福祉施設の長及び職員の部

- 米 山 智 子 (特別養護老人ホーム ファミリーイン和楽苑)
下 村 ま ゆみ (特別養護老人ホーム ファミリーイン和楽苑)
青 野 麻百合 (特別養護老人ホーム ファミリーイン和楽苑)
寺 田 る り子 (特別養護老人ホーム ファミリーイン和楽苑)
牟 田 信 子 (特別養護老人ホーム ファミリーイン和楽苑)
上 村 重 子 (特別養護老人ホーム ファミリーイン和楽苑)

○民生委員・児童委員の部

- 織 田 小夜子 (南さつま市民生委員児童委員協議会連合会)

○社会福祉団体の部

- 南 勝 彦 (南さつま市社会福祉協議会)
萩 原 義 晃 (南さつま市社会福祉協議会)
南 和 喜 (南さつま市社会福祉協議会)
寺 内 春江子 (南さつま市社会福祉協議会)



手話奉仕員養成講座(基礎課程)閉講式



11月30日（木）、手話奉仕員養成講座（基礎課程）の閉講式が行われ、受講生17名に修了証が授与されました。

全25回の講座では、入門課程で学んだことを復習しながら、表現の強弱や位置・方向など表現の仕方を学びました。講座を通して学習する中で、表現の難しさを感じつつも、手話を交えての簡単な会話が出来るようになっている受講生の姿も見受けられました。

参加いただきました受講生の皆さん、お疲れ様でした。今回学ばれたことを生かし、手話の大切さや理解を深め、地域で活躍してくださることを願っています。

最後に、満尾祥一先生、上村昭徳先生をはじめ、講座開催にご協力いただきました鹿児島県聴覚障害者協会の皆さん、6か月間本当にありがとうございました。

『つわぶきの花』～SLAとの交流～



ボランティアグループ「つわぶきの花」が、益山にある日本語学校 SLA (Satsuma Language Academy) の生徒の皆さんと交流をしました。

SLA では技能実習生への入国後講習等を行っており、実習生が日本語や生活マナーを学んでいます。今回は、日本食や日本文化を知ってもらいたいとの思いで学校を訪問しました。

昼食は、それぞれが持ち寄った各国の料理を食べながら談笑し、食の交流ができました。文化交流では、着物を着付けてもらったり法被姿になり、演芸等で楽しい時間を過ごすことができました。

今後も年齢、国籍を問わず、さまざまな交流や活動を続けていただきたいと思います。



南さつま市障がい者スポレク大会



11月26日（日）、南さつま市障がい者スポレク大会が4年ぶりに開催されました。久しぶりの開催となりましたが、100名を越える多くの方の参加がありました。

午前中は、ニュースポーツとパン食い競争が行われ交流を楽しんでいました。ニュースポーツの成績上位入賞の方々には豪華賞品も準備されていました。午後からは、演芸・アトラクションの部として、歌や踊りの発表が行われ、会場内は大いに盛り上がりました。

また、スポレク大会開催にあたり、多くのボランティアの方々のご協力をいただきました。ありがとうございました。

南さつま市シニアクラブ連合会



11月8日（水）、5年ぶりにスポーツ大会が開催されました。今までの全員参加型の開催方法を見直し、午前中のみの開催でレクリエーション講習とニュースポーツ体験を行いました。

レクリエーション講習では手と足の動きが一緒になって先生と一緒に動かすことで、笑いが起こる場面がありました。ニュースポーツは、初めて目にする種目もあり皆さん笑顔で体験を楽しんでいる様子でした。

坊津町老人クラブ連合会



11月16日（木）、坊津町老人クラブ連合会では、午前中に上之坊グランドでグラウンドゴルフ大会を実施、午後からは坊泊地区公民館に場所を移し、4年ぶりとなるシルバー芸能祭を開催しました。

さわやかな秋晴れのもと、グラウンドゴルフでは気持ちの良い汗をかき、芸能祭では歌や踊り、餅投げならぬ『お菓子投げ』もあり楽しいひとときを過ごしました。

令和5年度 第1回 南さつま市多職種連携合同交流会

11月17日（金）、ふれあいかせだいにしほールにおいて、市内の医療と介護に従事する多職種の方々121名が一堂に会し、令和5年度第1回南さつま市多職種合同交流会が開催されました。

講師に、宮城県登米市立米谷病院副院長 上野正博先生をお招きし、「東日本大震災から学ぶ災害対策～もしも南さつま市に津波が押し寄せたら～」と題して、2011年に発生した東日本大震災当時、先生が勤務されていた岩手県陸前高田市の高田病院で津波に遭われたときの様子や災害後の業務復旧における各職種の連携など、実際に災害に遭われた本人だからこそ伝えられる生々しい体験を交えて話されました。

講演終了後に、「災害に見舞われた際、業務を円滑に戻すためにどのような連携がはかれますか？」をテーマにグループワークを行ない、災害が発生した時のための準備や連携の必要性など、多職種においての取り組みや連携を考えるためよい機会となりました。



講座開催
隨時募集中

地域包括支援センターの講座や事業のご案内

南さつま市地域包括支援センターでは、高齢者がいつまでも健やかで安心して暮らせるまちづくりをめざし、下記の講座や事業を実施しています。

講座開催は、隨時募集中です。また、新年度の計画としても、お気軽にお問合せ、お申し込みください。

【出前講座】 ※自治会やさまざまな集まりの場に職員が出向きます。

講座名	内 容	時間（めやす）
介護保険について	介護保険制度についての基礎知識や、必要になった時の申請方法、サービス内容等について学びます。	60 分
回 想 法 教 室	懐かしい写真や生活用具などを用いて、体験したこと語り合い、過去のことについて思いをめぐらすことにより脳を活性化させ、気持ち（心）を元気にする教室。	60 分
認知症サポーター養成講座	認知症に対する正しい知識と認知症の方への接し方の理解を深め、認知症の人や介護する家族を理解し応援できるサポーターを養成します。	60 分～90分
在宅医療・介護のすすめ	住み慣れた地域で暮らし続けるために、在宅で受けられる医療や介護、人生の最終段階を自分らしく過ごすことについて考え、人生会議（ACP）などを学ぶ教室。	60 分

【つどいの場】 ※市内6か所で実施中。開催場所や開催時間は、お問い合わせください。

事業名	内 容
つわちゃんカフェ（認知症カフェ）	認知症の人やその家族、認知症に関心のある地域の人などが集まり、日ごろの出来事や思いを話す中で、お互いに理解し励まし合う集いの場です。困りごとなどの相談もできます。

【通いの場の教室】 ※立ち上げを希望する地域を募集します。

事業名	内 容
ころばん体操教室	誰もが口ずさんだことのある童謡を歌いながら、簡単なゆっくりした運動を継続することで、健康寿命の延伸を目指します。 1か所から数か所の自治会を対象に、公民館などで実施。 5週目（5回目）までは職員や健康運動指導士が指導し、その後は各団体で週1回の自主活動を行います。

◎お問い合わせ先：南さつま市地域包括支援センター TEL 0993-58-2662

相談所開設日程のご案内

相談は無料

心配ごと相談

ひとりで悩まずに相談してみませんか!!

地域	加世田	笠沙	大浦	坊津	金峰	
月	場所 (時間)	ふれあいかせだ2階 (13:00~16:00)	笠沙庁舎1階会議室 (9:00~12:00)	大浦老人福祉センター (9:00~12:00)	坊津老人福祉センター (13:00~16:00)	金峰老人福祉センター (13:00~16:00)
2月	19日(月)	2日(金)	8日(木)	21日(水)	27日(火)	
3月	11日(月)	1日(金)	14日(木)	13日(水)	19日(火)	

心配ごと相談は、各地域の相談員さんが相談に応じます。相談内容の秘密は厳守いたします。
地元の方へ相談できない場合は、市内他地域の相談所にてご相談ください。

弁護士相談

※ 弁護士相談の開催時間は13:00~16:00で、完全予約制です。

開催日 2月9日(金) 3月8日(金)

弁護士相談の受付は、相談時間の都合上、1日6件（1件：30分間）となります。予約多数の場合、予約を受付けられないこともありますので、予めご了承ください。

◎お問い合わせ及び弁護士相談の申込みは、

南さつま市社会福祉協議会 本所 総務課 TEL 0993-53-5590

大浦まつり

11月3日（金）、大浦まつりが大浦老人福祉センター広場で開催されました。社会福祉協議会大浦支所では、「居宅介護支援事業所きずな」の紹介、日赤の炊き出し訓練、昔の懐かしい写真展を開催しました。炊き出し訓練を初めて体験したという方は、「災害の時にこんなご飯があれば良いね」と話していました。懐かしい写真展では皆さん、「あー、あの時そんなボランティア活動をしたなあ」と懐かしんでいる様子で、昔話に花を咲かせていました。

今回、地域行事に参加することで、地域の方のたくさんの笑顔や昔話に触れることができました。

社会福祉協議会では、今後も地域に根差した活動の継続や地域福祉の推進への取り組みを促進し、誰もが住み慣れた地域での生活を継続できるように日々取り組んでまいりたいと思います。



ご寄付を頂いた皆様 - 敬称略 -



匿名希望二名
原田 谷川 石原 東六田 伊尻 下野 新田 内田 梅
町子 宗義 長光 定美 茂幸 (東谷川) 石原 (東六田) 廣岡 六田 (下野) 新田 (内田) 梅
清子 辰子 久子 勝子 良子 サチ 廣子 兼男 達郎 康雄
匿名希望四名
ツル子 ツル子 めぐみ エツ子
二反田加代子 (本坊) 久保 富美子 敬彦
相星 玲子 (永野) 中村 イツ子
田中 (中村) イツ子 勉

本坊 ツル子 (本坊)
二反田加代子 (久保) 富美子 敬彦
相星 玲子 (永野) 中村 イツ子
田中 (中村) イツ子 勉

ご冥福をお祈り申し上げます
() は故人名になります
加世田地域

香典返し

笠沙地域

石堂 みよ子 (宮内)

博文

金峰地域

清永 茂昭 (清永正高) トシ
田中 盛満 (盛満範子) トシ
下大田 春夫 (下大田貴男) トシ
久保園 彰人 (久保園三子) トシ
清永 茂昭 (清永正高) トシ
田中 盛満 (盛満範子) トシ
下大田 春夫 (下大田貴男) トシ
久保園 彰人 (久保園三子) トシ
清永 茂昭 (清永正高) トシ
田中 盛満 (盛満範子) トシ
下大田 春夫 (下大田貴男) トシ
久保園 彰人 (久保園三子) トシ

(十一月分)
若松 森 川路 黒瀬 宿里 宮内
潤子 和弘 正人 拓志 克子 (宮内)
若松 (森) 拓志 (黒瀬) 克子 (宮内)
ノリ子 トシ 久志
和男 トシ 時吉
ノリ子 トシ 久志
和男 トシ 時吉

(十一月分)
畠中 吉牟田 駆雄 (畠中ナミ子) みよ
中間 道夫 (吉牟田アサエ) みよ
匿名希望一名

(十一月分)
田代 敏明 (転出に際して)
匿名希望一名
加世田地域

一般寄付



この「社協だより」には、
ボランティアによる音声翻
訳版があります。
詳しくは南さつま市社会
福祉協議会 本所までお問
い合わせください。
電話53-5590

たくさんのご寄付を
頂きました。
○香典返し 655,000円 45件
○一般寄付 60,689円 3件
心より感謝申し上げます。



この「社協だより」の制作費の一部には、共同募金の配分金が活用されています。